

# 地域おこし協力隊 “奔走中”

● 移住定住促進担当  
秋山晃士です。

はじめまして。8月から地域おこし協力隊として、移住定住促進担当をさせていただくことになりました、<sup>あきやまこうし</sup>秋山晃士と申します。

静岡県出身で、今年の3月まで東京の建築設計事務所で、住宅から公共建築まで幅広いジャンルの設計・監理業務に携わってきました。

これまでの経験を活かしながら、新たな場所で活動してみたいと考えていたところ、立科町で地域おこし協力隊の募集があるのを知りました。実際に立科町で活動している協力隊の皆さんの活動の様子を聞く機会があり、

お話を聞いているうちに私自身も立科町で実際に活動してみたいと思う気持ちが強くなり移住してきました。

今後は空き家の活用や移住定住のサポートをしていきながら、地域の人々と立科町に訪れる人々々が気軽に交流できるきっかけの場づくりをしたいと考えております。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



## DX

Digital Transformation

デジタル・トランスフォーメーション

### 立科町DX推進プロジェクト始動



こんにちは。デジタル化推進専門官の渡邊です。今回は立科町のDX推進プロジェクトについて紹介したいと思います。

全国1,700の自治体ではそれぞれDXの取り組みを進めています。立科町は、これまでもデジタル化に取り組んできましたが、今年度はさらに加速させるためにDX戦略と推進体制を整えました。デジタル技術を活用して町民の皆様の暮らしを充実させ、誰もが豊かさを実感できるまちづくりを促進していきます。

町民意識調査の結果など、これまでお寄せいただいたご意見をはじめ、町のあらゆるデータをAIで分析・見える化して行政サービスの拡充を図ります。現在、検討中の具体的な内容をご紹介します。

- 電子決済：行政窓口のキャッシュレス決済化
- オンライン申請：オンラインシステムの利活用・拡充促進
- 地域情報化：暮らしに役立つ取り組み(子育て支援、スマート農業など)
- データ活用：オープンデータの推進、データ見える化の推進、AIによるデータ分析の強化

立科町DX推進プロジェクトのメンバーがワンチームとなって取り組めますのでご期待ください。